

名古屋地域

「団まつり～どうする？防災～」開催！

名古屋北斗地区名古屋第101団 団委員 西野麻由

5月14日(日)、名古屋市立小幡小学校の敷地をお借りして、「どうする？防災」と題し、団まつりを開催しました。当日はあいにくの雨模様でしたが、「防災」は皆さんの関心が高いからか、一般参加者(未就園児から小5)は36名(25家族)と、たくさんの方々にご参加いただきました。プログラムは竹の水鉄砲を使って「災害〇×クイズ」、もやい結びをしたロープで防災グッズを集める「防災輪投げゲーム」、新聞紙スリッパ作成&ゲームなど、指導者が考案した素晴らしいプログラムと、スカウト達が参加者に率先してゲームの説明をしてくれたおかげで団まつりはたいへん盛り上がりしました。



「森と緑づくり」

名古屋巽地区 名古屋第8団 組織・拡充委員 花田順子

名古屋巽地区の森と緑づくり事業は、4つのブースが準備されました。その中で私が一番印象的だったのは、初めてのモンキーブリッジ制作でした。指導者の技術・教える姿・習うスカウト達を見て、スキルの大切さ・気配り・優しさを感じました。雨の中、参加した子供達の瞳はひとときわ輝いて見えました。良い学び・良い体験をありがとうございました。



さつまいも植え

名古屋西部地区 名古屋第19団 カブ隊長 谷口淳志

5月4日、秋に美味しいサツマイモを収穫するために、カブ隊の皆さんでサツマイモを植えました。本当は7日にする予定でしたが雨予報が変わらないので来れる人だけで植えました。耕うん機も使って去年よりレベルアップした内容になりました。収穫するのが楽しみですー！



中部ウォーカーソン奉仕

名古屋千種地区

5月21日(日)名城公園で開催された『中部ウォーカーソン国際チャリティーフェスティバル』の奉仕活動に取り組みました。この催しは、中部エリアの慈善団体への関心を高め、募金を呼びかける事を目的としています。また、お子さんからご高齢の方まで、参加する全ての方が1日さまざまなアトラクションを楽しむことで地域貢献ができるイベントです。

名古屋千種地区では、これまでも毎年この催しの奉仕活動に取り組んでいます。主な奉仕活動内容は、会場の設営補助・チケットの販売・ブースの支援などです。外国人の参加者も多く、中には英語で受け答えするスカウトも見られ、この催しならではの貴重な経験をすることができました。

